

陽性者が施設を利用していたと連絡が入ったら (職員から陽性になったと連絡が入ったら)

※ほかの職員や利用者に体調不良者がいないか確認するとともに、必要に応じて陽性者の了承のもと以下の事項をお伝えください。

下記のページにある「接触者のリストアップと対応方法【〇〇編】」を参考に、「濃厚接触者」に該当する方がいるかどうかの確認を施設の皆様が自ら行うようお願いいたします。

https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/ekigakutyousei/ekigakutyousa_sonota3.html

感染可能期間中の利用あり

同日に利用していた他の利用者（保護者）に伝える（確認する）こと

同じ日の利用者に陽性者が発生したこと

「濃厚接触者」にはその旨と外出自粛（5日間）や健康観察（7日間）の協力依頼

体調悪化時にはかかりつけ医または#7119に連絡すること

利用者が透析患者の場合は透析に通う前に主治医にお伝えするようにしてください。

やむを得ない外出（病院受診等）の際は、外出先にあらかじめ「濃厚接触者」に該当する旨をお伝えするようにしてください。

施設やグループホームに入居している「濃厚接触者」には、施設責任者やケアマネージャーにもその旨を連絡するよう伝えてください。本人から伝えるのが困難な場合は代わりにお伝えください。

感染可能期間中の利用なし

- ・濃厚接触者以外の方や、感染可能期間中に利用がなかった他の利用者への状況説明（陽性者が発生した等）の連絡は施設の判断で行ってください。
- ・連絡する場合は体調悪化時にはかかりつけ医または#7119に連絡する旨もあわせてお伝えください。

※濃厚接触者の文言統一について

厚生労働省からの令和4年3月16日付事務連絡を受け、札幌市保健所では施設等が自ら行う疫学調査で判定する場合に使用していた「感染の可能性がある方」を改め、「濃厚接触者」に統一することといたしました。